

民進党・市民連合

代表 小山 征三 ・ 副代表 西野 茂樹
幹事長 松尾 省勝 ・ 副幹事長 岩田 薫

代表質問(西野茂樹議員)

- 1 政治姿勢
 - (1) IRについて
 - (2) JR北海道の鉄道事業の見直しについて
- 2 重点施策
 - (1) 子ども・子育て支援
 - ア 保育料無償化と待機児童の解消について
 - (2) 災害に備えたまちづくり
 - アイ 活断層の対応について
 - イ 液状化対策について
 - (3) 雇用対策
 - アイウ 公契約条例の制定について
 - アイウ 指定管理における雇用改善について
 - アイウ 中小企業の雇用支援について
 - (4) 男女平等参画
 - ア 男女平等参画基本計画について

IR誘致、判断は住民投票で!

今議会にIRの調査費4,521万円が提案されました。苦小牧市が求めるより詳細な「IR像」を市民に示し、理解を深めるとの提案理由については、市民への情報提供のために必要と判断し、会派として予算には賛成しました。しかし、IR誘致には、様々な懸念すべき課題も多くあることから、全市民的な市民議論を行うことを市に求め、さらに、誘致の是非判断のための住民投票の実施も求めました。答弁では「最終的なIR像を示した段階で実施の判断をしたい」と今後を含みを持たせました。

- 3 主要施策
 - (1) 市立病院
 - ア がん拠点病院の指定について
 - イ 増改築について
 - (2) 空港民営化、新千歳空港について
 - (3) 港湾整備
 - ア 苫小牧漁港区将来ビジョン21について
 - イ 大型国際コンテナ船の誘致について
 - (4) 苫東開発について



西野 茂樹 議員

第2子の保育料無償化検討へ

29年度から第3子の無償化(年収570万円以下)を実施しますが、「すべての無償化」を行わない理由を質し、第2子からの無償化を求めました。答弁では「第2子からの無償化について財政的シミュレーションを行い、しっかりと判断させていただきたい」と29年度に具体的な検討に入ることを示しました。

一般会計(小山征三議員)

IR誘致は市民が判断

IR誘致を表明している岩倉市長は、400万円の税金を投入して可能性調査報告書をまとめましたが、いまだに市民の意見集約に着手せ

ず、賛否も求めていません。誘致を想定する場所が空港周辺のため、千歳市な

ど近隣自治体の協議状況を問うとともに、新たに設置する国際リゾート戦略室に市民意見の窓口を設けるよう求めました。答弁では、より具体的になった段階で、千歳市長や周辺の首長に苫小牧市の考え方を説明するとしました。また、市民意見の窓口設置は、貴重な提案なので検討したいとの答弁がありました。



一般会計(松尾省勝議員)

町内会の名簿管理など「個人情報」の取り扱い

いでは、過剰な反応が見受けられることを指摘しました。



市側は、活動に支障が出ないよう、質問票で相談を随時受け付けるとの答弁がありました。

★介護職員就業への具体的な取り組みを質しました。

市側は、「資格取得助成を上限5万円とし、周知を平成29年4月か

ら行い、7月から申請を受け付ける」との答弁がありました。

★マイナンバー通知カードの未送達が、1,948通にも及んでおり対応を含め指摘し、市側は、保管期間の延長を検討するとの答弁がありました。

企業会計(岩田 薫議員)

★30年度から北海道に移行する国民健康保険事業は、税率など詳細な事務作業が遅れていることから、市民への影響がないよう求めました。



★水道事業会計では、平成20年に策定された水道ビジョンが、最終年を迎えることから、次期ビジョンでは事業の経営、施設の健全性の維持などが重要課題として策定するとしました。

また、とまチョップ水は、28年度、5万4,000本を販売したことから、29年度は、6万本を目標とするとともに、道外向けとして、東京でテスト販売することが明らかになりました。